



社会福祉法人

東京弘済園だより

No.16
2024 夏号



6/23(日) 弘済園にお隣の「杏林大学吹奏楽団」の皆さまのご訪問 (3階の皆様)

演奏曲 ~勇気100%~ の迫力ある演奏から、
若者のパワーが、高齢者の心の中にも飛び込んできました。



華やか豆乳坦々鍋

(2回目) 最優秀賞受賞



Congratulations!

東京の介護って
すばらしい
グランプリ2024
レシピ部門

主催
東社協 東京都高齢者福祉施設協議会



心のこもったお食事を
365日調理する
食事サービス課
受賞職員より

「入居施設の行事食
として、見た目が華やか
かで、召し上がる利用
者の心に花が咲くよう
な一品を目指しました。」

2024年11月3日 (祝・日) 東京弘済園まつり 開催予定

P2…特別養護老人ホーム 弘済園
P3…養護老人ホーム 弘寿園
P4…ケアハウス 弘陽園
P5…デイサービス 弘済ケアセンター

P6…デイサービス 三鷹市高齢者センター けやき苑
P7…三鷹市東部地域包括支援センター
三鷹市西部地域包括支援センター
P8…弘済保育所 (おひさま保育園)



ホームページ

活動の様子を
ご覧ください



Instagram

家族会が開催されました！

6/15(日)に家族会を開催し、多くの家族の参加があり、園の事業報告や現況の他、看取りの取り組みなどの説明をさせていただきました。



介護が必要な高齢者をお世話する施設です。

【入所定員100名】

介護度：要介護3～5

【ショートステイ定員10名】

介護度：要支援1～要介護5

二部では、近隣で美味しいと評判の洋菓子屋さんの「桃のムース」を利用者の皆さんと一緒に召し上がりながら、ご家族同士の和やかな交流の場となりました。また、園での生活の様子を動画でご覧いただき、普段の楽しそうな様子が見られたと好評でした。



杏林大学吹奏楽団の演奏会



6/23(日) 隣の杏林大学から、37名の団員の皆さんが各階に演奏に来てくださいました。吹奏楽の迫力の生演奏に利用者の皆様拍手喝采！演奏に合わせて笑顔で一緒に唄う方や、感動で涙を流される方もいらっしゃり、楽しいひと時となりました。(4階の皆様)

お花見会 4月



好天に恵まれ、お庭で桜の花を見ながらお茶をしました。
自慢の一曲を披露される方も。



原則として65歳以上で環境上の理由、経済的な理由から居宅での生活が困難な方が入所する措置施設です。

【定員】50名



外食ツアー 4~7月

ご希望の外食に出かける会。洋食や和食、お寿司、中華とどれかを選んで頂きましたが、特にお寿司が人気でした。皆さん大喜びです。デザートもつけちゃいました。



納涼会

7月

太鼓の音に自然と体が動き出しました。「東京音頭」は、大変盛り上がり、夏の思い出となりました。



大規模修繕 3月~



全館のリニューアル工事が行われています。明るく、きれいになりました。





一般型 素敵な喫茶店へ



一般型の行事は、今まで園内で行っていましたが、6月7日に初めての企画で、5キロ程離れた「喫茶店」に出かけました。吹き抜けの素敵な喫茶店に、皆様ワクワク!お好きなものを召し上がっていただきました。「秀逸な企画でした!」「今度はお食事に!」「街の景色を楽しめました」などの声をいただきました。また是非企画したいと思います。



【一般型】20名・60歳以上
自立～要支援2まで

食事・相談などの基本サービスの提供を受けながら生活していただけます。

【介護型】40名
特定施設入居者生活介護の施設

「要介護1～5」の方に必要な介護支援を提供し、自立した生活を送っていただけます。

介護型 テラスでお散歩

介護型 見守りセンサー全室導入!



季節はすっかり夏のように暑くなりましたが、弘陽園はテラスがあるので気軽に植物に触れることができる環境にあります。

ボランティアの方のお力も借りて整備されているテラスは、様々な植物が育てられており入居者の皆さんを楽しませてくれています。

これからの季節は、外をお散歩するのはちょっと控えないといけなくなりますが、このテラスのおかげで皆さん気分転換を図ることができます。



見守りセンサーとは、介護施設での安全と健康を管理する効果的な機器です。早期に異常検知し、職員の負担軽減が期待できるので、国でも積極的活用を推進しています。弘陽園では、全室導入することにいたしました。これは、利用者の方の動きで、離床をキャッチし、転倒予防や早期発見に役立つだけでなく、睡眠状態や体重測定もできる機能をもっています。夜間の巡回も利用者の方を目覚めさせずに行うこともできます。大変嬉しいことに、禅林寺龍華会様からのご寄付もいただけることになり、職員も8月末の導入を今から楽しみにしています。

弘済ケアセンター

お待ちせしました リニューアル工事 完成しました!

弘済ケアセンターでは、昭和59年の開設以来の大規模修繕が昨年11月から始まり、令和6年6月末でほぼ完成しました。今回の工事では、浴室の新設、床材・壁紙の張替え、照明の変更、外壁の塗装、建物周辺の環境整備等、多種多様なリニューアルを実施しました。また、リハビリマシンの新設や、大型モニター、体操やカラオケ、レクリエーション等も楽しめる音響設備も導入、新しく生まれ変わりました！
綺麗になった弘済ケアセンターでお待ちしております。



ご自宅にお住いの高齢者の方々がその方らしくご自身の力を発揮しながら、自立した生活を継続できるよう支援していきます。
通所介護では、健康チェック、介護、食事、機能訓練、レクリエーション等のプログラムに参加していただきます。

- 【通所介護 定員52名】
- ・通所介護(要介護1~5)
 - ・三鷹市日常生活支援総合事業 (事業対象者・要支援1・2) 40名
 - ・認知症対応型通所介護 12名
- 【居宅介護支援】



浴室



ホール



休憩室



リハ室

けやき苑



苑庭をのぞいてみませんか？

いつの間にかもう6月。気持ちよかった春も終わり、これを読んでいる頃は、蒸し暑さが押しよせているかも。雨の多い季節ですが、晴れた日にはちょっとお庭をのぞいてみませんか？

つぼみをつけていたあじさいも、きっと元気な花を咲かせているでしょう。梅の実今年も残念！小さなうちにほとんど墜落…。でも、かわいい花の後に小さな緑の実をつけていた、ブルーベリーや山椒の木もありますよ。どこにあるのかしら？と思った方、職員に声をかけてくださいね。一緒に見に行きましょう。



住所：三鷹市深大寺2-29-13

自分らしく生きがいのある、快適で豊かな日常生活を送ることができるよう、機能訓練、趣味活動、介護、入浴、食事などのサービスを提供し、心身機能の維持や仲間づくりをお手伝いします。また、介護予防に関する取り組みと定着をお手伝いします。

【通所介護 定員62名】

- ・通所介護(要介護1~5)
- ・三鷹市日常生活支援総合事業(事業対象者・要支援1・2) 50名
- ・認知症対応型通所介護 12名
- 【居宅介護支援】

ハーブ演奏会

7/9(火)の午後にハーブ演奏会が開かれました。普段なかなか聴くことのできないハーブの音色を身近に感じ、皆さんうっとり心地よい時間を過ごしました。



クラシックコンサートで見るグランドハーブとは違い、今回はアイリッシュハーブ(正式名称ではないそうですが…)。違いは半音の調節が足踏みペダルではなく、上にレバーがついていること。大きさによって、弦の本数が違い、小さいものもあるので、持ち運びが便利。また、ネット購入で、安く買えますよーと。新たな趣味としてハーブを始めてはいかが？



金曜日午前「製作」活動紹介



けやき苑では、毎日いろいろな活動をしています。今回は金曜日の午前中の「製作」活動で作っていた素敵な作品が完成しましたので、ご紹介します。

今までもこのグループは、「ビーチボールを土台とした雪だるま」や「桜の木」、「けやき苑30周年記念の手型で作った虹」など作ってきています。そして今回は「あさがおの立体的なはり絵」です。あさがおの花は、うすい紙を丸く切るところから始め、折り、染め、乾燥と手間がかかっています。どの工程も

グループの皆さんが力を合わせて行っていきます。毎回みなさんの集中力に驚かされるばかりです。「けやき苑30周年記念の手型で作った虹」は食堂の窓に外から見えるように貼ってありますので、是非ご覧ください。



地域包括支援センター

三鷹市の委託を受けた公的な立場で、地域の高齢者が、住み慣れた自宅で、その人らしく、落ち着いた生活を継続することができるよう、心身の健康保持、適切な医療及び介護保険をはじめとする各種サービスや地域の社会資源の利用など、生活全般に関するご相談に対応します。

三鷹市東部地域包括支援センター

杏林大学保健学部看護学科 認知症サポーター養成講座

講義とロールプレイを通して、認知症の方それぞれ個性があること、認知症の方への対応方法に決まりがないことを知る機会になったようです。

<学生からの感想>

- ・認知症患者の言葉を認める・地域全体で支えることが重要
- ・認知症の人に敬意をもって声掛けや関わりをもちたい
- ・自分が住む自治体ではどのような取り組みがあるかを知りたい



弘済園内1階



☎ 0422-48-8855

【担当地区】三鷹市
牟礼・北野
新川2～3丁目

くらしの情報交換会

6月は、ひとまちここ訪問看護ステーション 寺嶋看護師より「健康寿命のその先『健康でない期間』を、あなたはどこで過ごしますか？」をテーマにお話しいただき、最期をどこで過ごすか、延命処置について家族と話しているかなど、グループワークで真剣に話し合いました。



地域支援連絡会

「ためこんでしまいがちな人の理解と社会的処方」をテーマに、課題のある人の特性を理解し、孤立を防ぐためのつながりについて北里大学の先生に講義していただきました。

地域で活動する民生委員・ほのぼのネット員・ケアマネジャーが参加し、「大丈夫。困ってない！」と言う人へのアプローチについてグループワークをして学びを深めました。



三鷹市西部地域包括支援センター

施設見学会 地域の特養を見学しました



施設見学の様子。ご入居者のお部屋や介助浴室などの設備を見学後に参加者から入所条件や費用など質問が寄せられました。

当地域包括支援センターでは、地域の皆さまに、福祉サービスや社会資源に関する情報発信として終活セミナーを行なっています。これまでにセミナーに参加された方から「地域にある施設を見学したい」との希望があったため、施設見学会を企画しました。

【ピオーネ三鷹】という特別養護老人ホームを見学。申し込み定員両日10名ずつの枠はすぐに埋まり、地域の施設に対する関心の高さが伺えました。今後も有料老人ホームや老人保健施設の見学会を企画予定です。

けやき苑内1階



☎ 0422-34-6536

【担当地区】三鷹市
井口・深大寺
野崎2～4丁目

詐欺にご注意！ふれあいポリスによる出前講座



【ふれあいポリス】とは、地域の子どもや高齢者に対して、身近で発生する犯罪や交通事故防止を目的に啓発活動をする警察官です。4月に特殊詐欺防止の呼びかけの一環として、高齢者センターけやき苑のご利用者向けにふれあいポリスによる出前講座を行いました。講座ではキャッシュカードすり替え詐欺の手口を実演したり、電話で暗証番号を巧みに聞き出す話術等をふれあいポリスの面白いトークとともに紹介してもらいました。

ピオーネ三鷹外観



おひさま保育園



**自然溢れる魅力的な環境の中で
夢中になれることを探し、遊んでいます!!**



今年度も芝生広場の八重桜が綺麗に咲きました。
暖かい春の陽気の中、今年も全園児での人文字撮影をすることが出来ました。
人文字撮影は、おひさま保育園の春の風物詩になっています。



敷地内の芝生広場には四季折々の豊かな自然があり、子どもたちは自然に触れ、興味のある遊びを見つけ夢中になって遊んでいます。
毎年バナナ虫（ツマグロオオヨコバイ）が集まる木があり、その木を覚えている子どもたちは、芝生に着くと一目散に木のもとへ…
沢山つかまえて嬉しそうに見せてくれます。今後も沢山自然と触れる体験をしてほしいと思います。



保育理念

一人ひとりの子どもたちの
かけがえのない今と向きあう

- 【利用定員】 68名
- 【利用対象】 0歳～5歳
- 【利用可能サービス】
延長保育
障がい児保育



春の遠足



令和6年5月22日に3歳児、4歳児、5歳児クラスが井の頭公園（西園）に春の遠足に行きました。当日は、とても良いお天気で暑いくらいでしたが、水分補給をして元気に遊びました。

最近では、鉄棒が好きな子どもたちが多く、公園でも「見て見て～」と前回り、逆上がりを見せてくれました！また、追いかっこ、かくれんぼ、虫取りなどいつも遊んでいる遊びでも沢山遊びました。

たくさん遊び、お弁当も食べ大満足な遠足となりました。今後も子どもたちの笑顔が溢れる楽しい活動を行っていこうと思います。



子育て支援のご案内

「一時預かり」と「あそび場」

一時預かり（一時保育事業）とあそび場（たんぼぼ広場、0歳～3歳のお子さんのあそび場提供）で、子育て相談・子育て講座・子育て情報発信を行っています。詳細につきましては東京弘済園ホームページをご覧ください。

(<https://www.kosaien.or.jp>)



おひさま劇場



令和6年2月7日におひさま劇場を行いました。毎年2月に行うおひさま劇場は、子どもたちの1年間の成長発達、興味関心を演劇や合唱、合奏といった形で保護者の方や在園児のお友だちに見てもらう生活発表の場です。

令和5年度のおひさま劇場は、3歳児クラス、4歳児クラスは演劇、音楽劇とピアノの合奏を行いました。

保育室で、演劇の練習をして、いざホールのステージで発表をする少し緊張した様子でしたが、何度かステージでの練習を重ねると、堂々と台詞を言う姿が見られ、とても成長を感じました。出来なかったことが出来るようになると自信となり、子どもたちの表情も生き生きと輝いています。今後も様々な取り組みを通じて、子どもたち一人ひとりの成長を支えていきます。



【編集後記】6月に都内の小学生の訪問があり、利用者に元気を届けて下さいました。事前に高齢者の疑似体験をされた子ども達は、耳元で説明するなどの工夫が感じられました。体を大きく動かしての子ども達の踊りは、利用者の体を自然に動かして下さいました。「また来たい!」と子ども達のお言葉をいただき、高齢者と子ども達の交流会は楽しく終わりました。ありがとうございました。